

映像を活用した DX を推進するクラウドソリューションを拡充

— AI クラウド映像監視システム「IWA CLOUD」を提供開始 —

ダイワ通信株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：岩本秀成、以下「当社」）は、クラウド映像監視システム「^{アイダブリューエー}IWA CLOUD※」を販売することをお知らせいたします。

当社は、安心・安全な街づくりを支援することを目的に防犯カメラの普及を推進しております。昨今はカメラで撮影した映像をAIによる画像解析を活用して、社会的課題の解決や事件事故の未然防止などを実現していただけるよう、ソリューション・サービスの拡充に努めております。

「IWA CLOUD」は、防犯カメラで撮影した映像をクラウド上に保存する標準機能に加えて、指定エリア内の録画映像から、人、車両、バイク、自転車などの物体別、さらには色別で瞬時に映像を検索することができるAI画像解析機能を搭載したクラウド映像監視システムです。

通常はオンプレミス型の機器でしか実現できない画像解析機能をクラウドサービスとして提供することで、環境的に録画機を設置できない飲食店やアパート・マンション、土木・建設現場にもAI画像解析を活用した現場のDX実現を支援します。

※クラウドに人工的に知性を持たせるという意味で Intelligent With Artificially の頭文字からきています。

■主な製品特長

①プラグ&プレイ



複雑なネットワーク設定を排除し、IP カメラをインターネット接続するだけで迅速、安全、確実にクラウドに接続できます。

②あらゆるカメラに対応



国内外の主要メーカーのカメラに対応しています。

③AI 画像分析



人、車両、物体別に、録画映像をスマート検索できます。また、ヒートマップなどのインテリジェントなビデオ分析も導入できます。

④長時間のタイムラプス



IP カメラで設定された時間間隔でビデオフレームを記録し、タイムラプスムービーを作成できます。

⑤多画面同時閲覧



複数の監視場所を一元管理し、ブラウザ画面で同時閲覧ができます。

⑥企業向けユーザー管理機能



管理ユーザーや閲覧ユーザーと、アカウントの権限を分けることができます。また、“ロール(役割)”を作成して、個々に表示と機能アクセス制限ができます。

⑦録画アーカイブ機能



アーカイブされた映像や過去のイベントを閲覧できます。

⑧信頼性の高いセキュリティ



接続は常に暗号化され、より安全で外部からの侵入を防ぎます。

本システムでは、パナソニック、アクシス、キヤノンなど国内外あらゆるメーカーのカメラをクラウドに接続可能です。プラグ & プレイカメラは、ポート転送を介してカメラをインターネットに公開する必要がないため、セキュリティ面においても、非常に信頼性の高い構成となっています。



あらゆるネットワークカメラに対応

また当社では、ネットワークが無い環境下でも使用可能なルーター体型カメラや、プラグ & プレイで自動的にクラウド接続する自社ブランドカメラを IWA クラウド専用カメラとして準備しており、顧客の要望に応じて、開発要件にも柔軟に対応可能です。

■今後の展望

今後はゼネコンやデベロッパーなどの新領域へ展開していくとともに、当社モバイル事業との連携により、通信コストを抑えたプランで活用いただける、コンシューマー向けのクラウド録画システムとしても展開してまいります。

カメラ、エッジ、クラウドとあらゆる形で、AI による画像解析を提供することで、当社がかかげる「Safe City 構想＝誰もが安心・安全・便利に暮らせる未来の街づくり」の基盤を構築してまいります。

※本リリースに記載されている情報は発表日現在のものです。時間の経過あるいは後発的なさまざまな事象によって内容に変更が生じる可能性があります。あらかじめご了承ください。

【本製品に関するお問合せ先】

ダイワ通信株式会社 セキュリティ事業部

石川県金沢市入江二丁目 180 番地 TEL:076-291-4001

※会社名、製品名は当社の商標または登録商標です。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

ダイワ通信株式会社

広報担当

TEL:076-291-4000 / FAX:076-291-4002 Mail:daiwa@daiwawa.com

ホームページ:<https://www.daiwawa.com>